

<p style="text-align: center;">実践化学英語 (Academic English in Chemistry)</p>	<p style="text-align: center;">1 年・後期・2 単位・必修 物質創成工学専攻 担当 片倉 勝己</p>
<p>〔教育方法等〕</p> <p>概要：本教科では、英文法演習による英語の基礎の復習をして基礎力を構築するとともに、化学系洋書の輪読により、専門用語の習得・長文読解力の養成、様々な表現法の蓄積等をはかるとともに、演習を通じて英語による研究要旨の作成と発表ができる程度の力を構築することを目的とする。</p> <p>授業の進め方と授業内容・方法： 文法復習・化学技術英文の読解を 1 ユニットとし、およそ 3 週毎にテーマを変えて進めて行く。 また、毎回おおよそ 4 5 分は英文法テキストを用いた演習を行う。</p> <p>注意点： 関連科目 英語関連教科全般および工業外国語</p> <p>学習指針： 無断欠課は、授業の進行スケジュールに影響を与えるだけでなく、他の学生の迷惑にもなるので絶対に慎むこと。輪読では、単語の意味を予め調べて、英文を前から理解することを心がけ、文の構成を理解する力養うことが重要である</p> <p>自己学習： 指示された課題を遂行する際、正しい英文を書くことを心がけ、英語辞典や英語の専門用語辞典等、ネイティブスピーカーが記述した文章を十分時間をかけて調査すること。毎週、英語で書かれた専門書を欠かさず読むことに加え、研究内容や研究室内での行動を英語で説明できるよう日頃から訓練すること。</p>	
<p>〔教科書〕 Science Research Writing: A Guide for Non-Native Speakers of English Hilary Glasman-deal</p> <p>〔補助教材・参考書〕 Longman Grammar Series Focus on Grammar –A High INTERMEDIATE–Longmann や『科学英文技法』兵藤申一著 東京大学出版会を購入して自学することを推奨。 化学英語の活用辞典／化学同人 科学英語の基礎／化学同人</p>	
<p>〔到達目標〕</p> <p>化学関連の専門書を原文のまま読解できる能力を養うとともに、自分の研究テーマに関連した説明を、英文で書ける程度の語学力の基礎を身につける</p> <p>Unit-1: Nouns & Quantifiers, Prepositions、Tense の文法復習 ラテン語、数式、化学分野の用語の表現を理解し、技術英文を前から読解できる。</p> <p>Unit-2: Adjective Clauses, Adverb Clause Conditionals, Passive 等の文法復習 技術用語の定義、電子メールの書き方、技術英文読解</p> <p>Unit-3: 技術論文の作成法（緒言から実験操作までの説明文を英語で作成できる</p> <p>Unit-4: 技術論文の作成法（結果と考察からアブストラクトの発表まで） 研究紹介の作成理解と英語による図・表の説明文を英語で作成できる</p>	
<p>〔評価割合〕</p> <p>演習課題（40%）、小テスト（20%）および研究プレゼンテーションテスト（40%）で評価する。</p>	

授業計画

	週	授業内容・方法	到達目標	自己評価*
後 期	1 週	Unit-1 文法復習と演習	(Nouns & Quantifiers, Prepositions) (Tense) Present, Past, Future	
	2 週	Nouns & Quantifiers, Prepositions Tense	progressive, perfect, perfect progressive 技術文表現 ・ラテン語と式の表現、物理量等の表現 ・科学技術文（化学専門書）の和訳と専門語彙の育成	
	3 週	技術文表現(I) 技術文読解 (I)	成	
	4 週	Unit-2 文法復習と演習	(Adjective Clauses, Adverb Clauses) (Conditionals, Passive)	
	5 週	Adjective Clauses, Adverb Clauses Conditionals, Passive,	技術文表現 ・関係詞を用いた技術用語の定義文 ・電子メールの書き方 ・科学技術文（科学専門書）の和訳と専門語彙の育成	
	6 週	Comparative 技術文表現(II) 技術文読解 (II)	成 General Chemistry & Physical Chemistry	
	7 週			
	8 週	Unit-3 技術文表現(III) Introduction &Method	技術文表現 目的や実験方法などで覚えておきたい表現 ・背景 ・仮説 ・引用文献の標記 ・設計や実験操作の記述	
	9 週			
	10 週			
	11 週			
	12 週	Unit-4 Result & Discussion Abstract& Presentation	技術文表現 結果や考察説明で覚えておきたい表現 図や表の説明と表現 考察の表現 研究概要で覚えておきたい表現 タイトルと概要作成 プレゼン資料作成 研究紹介の作成	
	13 週			
	14 週			
	15 週	Presentation	研究紹介プレゼンテーション	

* 4 : 完全に達成した, 3 : ほぼ達成した, 2 : やや達成できた, 1 : ほとんど達成できなかった, 0 : まったく達成できなかった.